

テーマは「**優しさ**」福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

平成30年 **2**月の**優しさ**通信



介護実習生に在留資格 厚労省・法務省、国家試験合格で

深刻な人材不足補う 「技能移転」 どう整合性

・厚生労働省と法務省は、介護現場で受入れが始まる外国人技能実習生について、介護福祉士の国家試験に合格すれば日本で働けることができるように制度を見直します。

・2025年度に37万人超の人材が不足するとされる介護現場では貴重な担い手となります。

※**技能実習制度**：建設業や製造業、農業などの職場で発展途上国の外国人労働者を実習生として受け入れる仕組み。

(2018年1月3日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



精神障がい者の雇用義務化 企業、48%「知らぬ」

・民間企業に義務付けられている障がい者雇用の対象に、4月から精神障がい者が加わることについて、企業の半数近くが「知らない」と回答。

・企業に一定数の障がい者雇用を義務付ける障害者雇用促進法が改正され、4月から法定雇用率が2.0%から2.2%に。身体と知的のほか、精神が対象に加わります。

・雇用率引き上げを「知らない」とした企業は40%。対象に精神障がい者が追加されることについては「知らない」が48%。

・障がい者を雇用していない企業に理由（複数回答）を尋ねると、「障がい者に適した業種・職種ではない」が52%、「受け入れる施設が未整備だ」が50%を占めました。

(2018年1月10日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



テーマは「**優しさ**」福祉について考えます。 優しさ通信NO. 2
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。



認知症 手軽にチェック ネットでゲーム感覚

早期発見 介護に活用

- ・医療関連のスタートアップ企業、トータルブレインケア（神戸市）は、高齢者らが約5分間の簡単なテストで認知機能を手軽にチェックできるクラウドサービス「脳活バランサーC o g E v o」を本格展開。
- ・分かるのは「注意力」「記憶力」「計画力」「空間認識力」「見当識（自分のおかれている時間、場所を認識する力）」。
- ・2016年12月から機器1台当たり月額15,000円（税別、登録人数と利用回数は無制限）で販売し、介護施設や薬局など約250施設が利用を始めました。
- ・5月には月額2000円（税別）で家庭向けのサービス（上限1人）も開始。
（2018年1月17日 日本経済新聞記事から抜粋引用）



介護自立支援 報酬手厚く 重度化防止も対象

医療と連携拡大促す

- ・厚生労働省は4月から適用する介護保険サービスの新しい料金体系（介護報酬）を公表。
- ・介護報酬全体の改定率は、昨年末の2018年度予算編成でプラス0.54%と決定。
- ・食事や入浴、歩行といった日常動作が通所介護（デイサービス）を通じて改善できた事業所に対して報酬を加算。外部のリハビリ専門家や医師と協力した重度化防止の取り組みにも表集を厚くします。
- ・制度を施行した2000年度と2015年度を比べると、給付額は約3倍の9兆円、要介護認定数は倍近くの445万人まで増えました。
- ・特別養護老人ホームでは終末期のみとりに対応するため、夜間や早朝に医師が駆け付ける体制を充実させた施設への報酬も増やします。
- ・かかりつけ医と連携した「減薬」への加算も新設。
- ・6年ぶりのプラス改定。
- ・大規模な通所介護事業者や家事援助サービスの報酬引き下げ、福祉用具レンタルへの上限価格設定など、複数の効率化策。
- ・介護給付費は2025年度に現在の2倍の約20兆円まで増えるとの推計もあります。（2018年1月27日 日本経済新聞記事から抜粋引用）

テーマは「**優しさ**」福祉について考えます。 優しさ通信NO. 3
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。



今月の福祉用具－移乗関連用具

その3 移乗動作で使用される用具

移乗シート

- ・柔軟性のある筒状のシートで、筒の内側に滑りやすい特殊加工布をつけてあります。
- ・平らに敷いたとき、接する上下内布が互いに非常に滑りやすくなっているのが特徴です。
- ・平らに広げたシートの上に移乗者を乗せ、移乗するときの補助として使います。
- ・シート上側に横方向に力を加えると全体が筒壁方向に滑るので、移乗者の体をできるだけ移乗しやすい位置にもってることができます。

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキストより)

